

# 梅シロップを作ろう!!

泥んこ遊びで、雨どいを使って水を流すことを楽しんでた子ども達！何か流すものはないかな？と探していたときに梅を発見しました。その中で、“梅”が何であるのか分からず、“木の実”と言う子もいましたが、食べることができることを知っている子もおり、「梅と砂糖を混ぜたらジュースができるよ」と教えてくれました。“ジュース”というワードに反応した周りの友だちも興味を示し、梅ジュース作りをすることになりました。

梅の中はどうなっているの？

先生硬い？  
なかなか切れ  
ないね～



種あるかな？

色の異なる梅を切ってみます！  
中身が気になり、保育者が切っているところをじーっと観察しています！



硬くて全然割れない!!

なかなか切れず...手で割ってみることにしました!

硬さに驚く子ども達！友だちと協力しながら、爪先や爪楊枝なども使い、種から実を剥がすことに成功しました!



中に何か見える！種や!

どんな匂いがするかな？

緑、臭すぎ!

黄色は桃の匂いする!

色によって匂いが違うことに気付きました!“同じ梅で色が変わったの?”“違う種類なの?”と新たな疑問も浮かんできました!どっちなかな?



梅ジュースを作りたいけれど、どうしてよいのか分からない子ども達！自分たちで考えてみますが答えが出ません...。そこで、少し前に年長児が作っていたので、年長児に教えてもらうのはどうか？と提案してみました。すると、すぐに年長のお部屋へレッツゴー!! 行動が早いです!

梅ジュースどうやって作るん？



(年長児) こっちきて～!

実際に見せてもらいました!



すごーい! ジュースできとる!

瓶に入った、途中経過の梅シロップを見せてもらいました! 材料や瓶に入れる手順などを教えてもらいワクワクが止まらない様子でした!

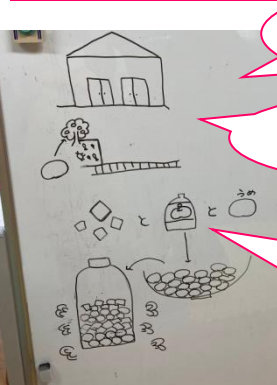
梅シロップ作りスタート!

瓶に、梅と氷砂糖を順番に入れる!



保育者が、“ジュース”ではなく“シロップ”が出来ることを知らせると驚く子どもたちでした! 水やシュワシュワ(炭酸)に入れて飲みたいな～とわくわくしていましたよ!

年長児から作り方を聞いてきた子が、みんなに材料や作り方を教えてくれました! 梅は、園で収穫したものを使用し、残りの材料は給食の先生に用意してもらうことになりました!



毎日混ぜるんやって!

玄間の所にある梅の木から梅落ちたんやよ

りんごのジュース(リンゴ酢)も入れるんやって!

ハタを取ってみよう!



あ～奥に入っちゃった～

そーっとするの難しい!

爪楊枝を使ってハタ取りに挑戦! 力加減が難しく、爪楊枝が梅に刺さってしまったり、ハタが奥へ入ってしまったり... 初めての作業にどの子も真剣な表情で行っていました。

りんご酢ってなあに?



子ども達に量を決めてもらいながら、りんご酢を混ぜます。保育者が匂いを嗅ぎ、表情で酸っぱさを表現すると、「すっぱいん?」と興味津々な子どもたち! 実際にりんご酢をかけた梅の匂いを嗅いでみました。

ストップ!

りんごの匂い  
しないね～

うわ～  
くっさーい!

なんか、ツン  
ってる!  
なんで?



どうやって瓶に入れるのかな?



年長児に、“梅と氷砂糖を順番に入れるよ”と教えてもらっていた子ども達!“梅もって入れて～”“ストップ! 次、氷砂糖”と教えてくれ、無事に瓶に詰めることができました!

氷砂糖は氷なの? それとも砂糖?

子どもたちが、梅シロップ作りの中で1番疑問に思っていたことは、“氷砂糖は何なのか?”ということでした。実際に目にするまでは、“氷砂糖”という名前から、「氷なのに砂糖なの?」「甘い氷?」「冷たい?」とたくさんのことを連想していました。実際に目にして、どんな反応をするのかな? 袋に入れたものを触ったり、食べて味を確かめてみました!



氷なのに冷たくないよ!

硬いね! 白くて砂糖と同じや!

甘い! 舐みたいや!

形は氷見たいやね!



完成すると、嬉しさから瓶を抱っこして持ち歩く子もいましたよ! 日々に変化を楽しみに、みんなでお世話をしながら、完成を待ちたいと思います!

## ～どろんこ遊びっておもしろい!～

園庭では、どろんこ遊びを通して、様々な体験を味わっている子ども達。遊びの中には一人一人の子の様々な姿があります。砂と水が混ざった場所に手を触れ「ここプルプルでプリンみたい!」と表現したり、泥水の場所を思いきり寝転がり、「気持ちいい!」と、ダイナミックに泥水の心地よさを味わったりして遊び姿があります。また、最近では砂場や園庭にある雨上がり後の大きな水たまりに、スコップやシャベルで穴を掘り、道作りや山作りをして楽しむ姿も増えてきました。先日A君が砂場で山作りをしていた時に、保育者も手伝いをお願いされ一緒に作りました。「どんどん大きくなってきたね」と保育者が話すと、「ここに穴開けてトンネルにしよう!」とA君が話し、山にトンネルをつけることになりました。A君と一緒に穴を開けていると、「僕も混ぜて～」とやって来たB君。「いいよ」とA君は言い、お互いに反対側から穴を掘り始めました。山が崩れないようにせせと穴を掘り続けていると、近くで見ていたCちゃんが山にひびが入ってきていることに気づき、ジョウロで水をかけてあげていました。周りの子たちのお手伝いもあり、ついにトンネルがつながりました。穴を掘っていた2人の手がつながり、とても嬉しそうなお顔を浮かべていました。完成した山を見て周りにいた子も「お城みたいだね!」と楽しそうに話していました。そこからは、山の周りの道づくりが始まり、気付けば何人もの友だちで協力しながら山&道作りを楽しんでいました。

これからもどろんこ遊びを通して、泥の感触や、砂、水、土などの形質を遊びを通して味わいながら、この時期ならではの遊びを楽しめたらいいなと思います。



みんなで山&道作り



ケーキです～♡



感触がとっても気持ちいい～♪

